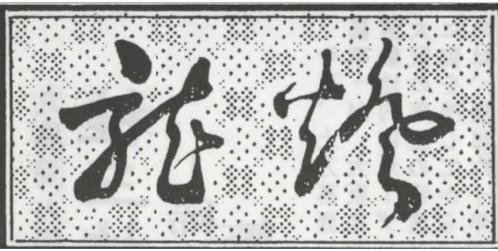


第 83 号



発行所

大阪市史跡 龍溪禪師墓所 靈龜山 九島院

〒550-0022 大阪市西区本田3丁目4番18号

TEL 06 (6583) 2725 FAX 06 (6583) 0908

発行者

第五五代住職 奥田 啓知 (智證)

当院は、阪神なんば線で、なんばから7分です。

タイガーマスク運動再燃を！

くヒーローではなく普通の人が広げる『善意の輪』をく

今から七年前、『タイガーマスク運動』が全国的に広がっていった。

平成二十二年のクリスマスに、群馬県中央児童相談所に箱入りのランドセルが十個届けられました。メッセージカードは「伊達直人」の署名があり、「子供たちのために使ってください」と書かれていました。

「伊達直人」は漫画「タイガーマスク」の主人公で、覆面レスラーのタイガーマスクとなり、悪役相手に活躍、経営難の自分が育った孤児院に、素性を隠してファイトマネーを寄付していました。

その後、日本各地で児童養護施設へ「伊達直人」名での寄付行為が相次ぎ「タイガーマスク運動」とよばれる社会現象が起きました。

その「タイガーマスク運動」のきっかけを作った人物が、昨年の十二月七日に、後樂園ホールで開催された「初代タイガーマスクの記念イベントで、初めて名前と顔を公表しました。

その人物は、群馬県前橋市に住む会社員・河村正剛さん(43)。河村さんは3歳の時に母親と死別し小学生時代はランドセルを買えず手提げ袋で登下校していた経験から、この寄付活動を始めたそうです。

今回、素性を明かした理由を、河村さんは「顔が見えるほうが子供の励みになるし、支援しているのは『ヒーロー』ではなく『普通の人』と知ってほしかった」と語りました。

現在は初代タイガーマスクの佐山聡さん(59)とともに、施設の子供たちを支援する活動に取り組んでいます。キリスト教は「隣人を愛せ」・「汝の敵を愛せ」と説きます。その愛は相手を慈しむことであり、また、相手の身になって考えてあげることです。仏教では、これを「愛」と言わず、「慈悲(抜苦与楽)」とよび仏教の教えの根幹をなします。

この慈悲のところが發揮されるには、私たちに利己心があつてはなりません。この慈悲に他者を安楽にする喜び(喜)と、自己・他者や友・敵といった区別には無関心になる態度(捨)が加えられ、「慈悲喜捨」の四つの心が、仏教



では最高の境地(四無量心)とされています。

日本社会には、欧米とちがい善意の寄付への否定的な風潮、「売名行為」とさげすむ風潮があるのも事実です。交通遺児への支援活動も、米国の作家ウェブスターの名作「あしながおじさん」から、匿名で「あしながおじさん」を募ったところ応募が殺到したといえます。

「タイガーマスク運動」も「伊達直人」を名乗っていればこそ、社会現象になったのでは。『普通の人』の善意がひろがる社会になってほしいものです。

黄檗宗寺院巡り⑥ (兵庫県編)

法雄山 常休寺

〔川辺西国第6番・灘第25番観音霊場〕

法雄山常休寺 (住職作)

昨秋訪到法雄山 慧極古刹終日閑 地震罹災猶在眼 寺門復興憶辛艱

(平起式十五刪)

〔意解〕 昨秋、法雄山常休寺を訪ねた。慧極禪師が開山の古刹は終日しずかである。阪神大震災での罹災した惨状はいまだに眼に残っている。寺門復興事業の艱難辛苦に思いをはせた。

黄檗宗「法雄山常休寺」は伊丹市の昆陽池の北西、旧街道(有馬道)沿いの中野北2丁目にあります。この辺りは昔ツツジが原とよばれた原野でしたが、寛永七年(一六三〇)浅野孫左衛門らによって開拓され新田中野村が誕生しました。尼崎藩士(二百五十石)で小浜(宝

だるまさん、集めてます。ご不要なだるまさん(置物など)お寺へ譲ってください。

塚市)奉行の伊東祐之公(藤原鎌足18代子孫)は信仰心篤く、この地に寺院を建立しようとして、黄檗山第二代住持の木庵禪師の弟子の石鼎道逸和尚に相談しました。天和二年(一六八二)に、木庵性滔禪師を開山に、翌天和三年に、木庵禪師の弟子の慧極道明和尚によって再勧請開山されました。本尊は釈迦如来坐像、脇侍として迦葉、阿難の二大弟子の木造を奉っています。元禄年間に、川辺西国観音霊場三十三所御詠歌巡拝が始まり、常休寺は川辺西国第6番・灘25番に指定されました。唐風の山門から石畳の参道が本堂まで続いており、本堂前には鐘楼があります。本堂と鐘楼は平成七年の阪神大震災で罹災し、倒壊しました。常休寺十三代弘道和尚は小納の師父で、九島院24代弘忠和尚の姉の普喜發子の夫です。大東亜戦争でフィリピン人のルソン島バレーテ峠のサンタフェで戦死されています。世寿32歳でした。發子は夫の戦地へ赴くとの連絡を受け、一人息子の幼い正弘を連

れ渡航の地姫路に面会に行きました。一方弘道は「これが最後」かと、自坊に戻られ行き違いでついに会えなかったそうです。九島院23代榮忠和尚は娘發子の嫁ぎ先の常休寺が、住職弘道が戦死され無住職の状態にあり、子息正弘も幼かったので、昭和23年1月15日に晋山し、常休寺第14代住職を継承しました。九島院は發子の弟弘忠が跡を継ぎ、榮忠和尚が昭和33年5月20日に示寂したあとは、弘忠が常休寺15代住職を継ぎ、昭和44年4月1日に、漸く正弘和尚に継席させ、九島院との兼席をはずれました。九島院も大阪大空襲で焼失したおり、常休寺の檀家の方々より、戦災見舞いに境内に植木などを植樹して頂きました。時移り平成7年1月17日の阪神大震災では、山門・鐘楼・本堂が倒壊し、甚大な被害を受けました。お寺を支える多くのお檀家さんも家屋の倒壊などで困窮されており、「お寺の復興よりお檀家さんがさきだ」と發子も住職も言っておられました。九島院として先の空襲での厚情へのお返しと、檀信徒への『常休寺復興浄財勸簿』にのりだし、山門の修復をさせて頂きました。本堂が再建された平成10年4月5日迄の間、常休寺に参詣された方々が、修復された山門に両手を合わせ、おられたと叔母の發子が涙を流して感謝されていた姿を思い出します。



法雄山 常休寺 山門

常休寺聖観世音菩薩御詠歌
ただたのめ 大慈大悲の 観世音
中野のさとの あらんかきりは

これからも、常休寺は郷土新田中野村を護り続けていくことでしょう。

震災の年の2月3日遷化した師父の弘忠和尚も、黄泉できつと喜ばれていることだと存じます。住職の正弘和尚はお寺の復興に艱難辛苦尽瘁され、震災以前よりも立派で大きな本堂も再建されました。その再建事業はなみなみならぬ苦勞があつただろうと推察します。境内には、小浜奉行の伊東祐之公・新田中野村開創の浅野孫左衛門・浅野家代々墓碑や開発に参加した一部の石碑また、貞亨三年(一六八六)常休寺3代雪門元亨和尚の時、新田中野村が武蔵国忍藩大名阿部豊後守忠秋(九万石)の領地となり、同藩の菩提所となつた関係で、忍藩の役人の墓碑も多数建立されています。霊園には大白衣観音立像が建立され、阪神大震災横死者5千数百名の追善法要とあわせ、開眼入魂されました。

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。



檀信徒の皆さまへ

『坐禅と除夜の鐘』 報告



開催日 昨年大みそか
天気 晴れ
参加者 七十名以上



段々と定着してきた大晦日の「坐禅と除夜の鐘」。地域の方、檀家の皆様、総勢70名以上がご参加してくれて、楽しく新年を迎えることができました。本年も様々な行事にチャレンジしていきたく思います。どうぞ宜しくお願い致します。
(副住職)

完成 『龍吟鐘』

梵鐘は「龍吟鐘」と名付けました。ご開山龍溪禅師の「龍」に因み、禅語「枯木龍吟」（碧巖録）からとりました。枯れた木の空洞に風が吹き抜けて、ヒューヒューと、龍が鳴いているような音を立てている。死んだ木が風によって生かされている。何事も、こちらの受け止め方が大事だと教えています。

この龍吟鐘を撞き、お参り下さい。鐘声を聞き生かされている自分に感謝し、仏法を日常に活かして精進されますように。



行事予定

2/11 写経と精進料理の夕べ
主催：大阪市仏教青年会

四天王寺客殿を利用しての写経会です。参加費三千元。

3/23 ……山門会（春のお彼岸法要）
(別紙参照)

3/25 ……写経会 15時〜 参加費 千円
(別紙参照)

4/6 花まつり子ども大会
(大阪市仏教青年会
会場・クレオ大阪中央
↓入場無料。おみやげあり。
(別紙参照)

4/8 花まつり甘茶接待(西区仏教会
九条駅前での甘茶の接待です。

5/14 ……お寺 de
チャリティーミニバザー
13時〜
(別紙参照)

5/14 ……お寺 de ヨガ
14時〜
(別紙参照)

6/3 ……はじめての坐禅
16時〜
(別紙参照)

募集

お寺 de ヨガと同日に、チャリティーミニバザーを行います。そこで、ご協力のお願いです。

自宅に眠ってる
不要なモノを当院まで
お預け下さい

平成29年 年忌早見表

年 忌 早 見 表			
年 忌	寂 年	年 忌	寂 年
1 周 忌	平成28年	17 回 忌	平成13年
3 回 忌	平成27年	25 回 忌	平成5年
7 回 忌	平成23年	33 回 忌	昭和60年
13 回 忌	平成17年	50 回 忌	昭和43年

永代供養墓 だいきじょうそん

大亀地蔵尊

当院が永代に管理供養し、無縁仏とならないお墓で、遺族・ご家族にも安心して頂けます。

宗旨・宗派は問いません

- ご縁のある方のご遺骨をお預かりの方
- 墓地を整理してお骨を移したい方
- お墓の継承者がいない方

永代墓加金

一霊30万円/二霊50万円
併せて永代祀堂位牌(2万~6万)が必要となります。(管理料は不要)

きゅうどういん

黄檗宗(禅) 九条院
霊亀山

TEL. 6583-2725 西区本田3丁目4番18号
http://kyutouin.or.jp

新規境内墓地もあります

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

奉納便り

○金拾萬円御寄進 (平成廿八年十二月三十一日)
 大内千恵子様より、御寄進頂きました。新造した梵鐘台の費用に使わせて頂きます。有難うございました。芳名を梵鐘台に墨書して顕彰させていただきます。

編集後記

▼「物に乗り上げた感じはあったが人とは思わなかった」とは今回の容疑者の弁。ひき逃

● 聖夜の悲劇 ●

昨年12月25日未明、大阪西区九条南の交差点で男性が頭から血を流して仰向けに倒れていると、警察に通報がありました。男性は病院に運ばれましたが、死亡が確認されました。同夜、タクシー運転手が自動車運転処罰法違反(過失運転致死)と道路交通法違反(ひき逃げ)の容疑で逮捕されました。

男性は私の友人で、24日の夜も馴染みの居酒屋で、一献かたむけ別れたばかりでした。店を出たのが午後11時15分頃。わずか数時間後に彼が亡くなるとは思いませんでした。

店を出ると、歩いてきた一組の男女が店の前でバタンと倒れたのです。ほっておけず介抱し、彼は携帯電話で救急車を呼びました。5分ぐらいで到着した救急車に男女が乗り込むのを見て彼とは別れ帰りました。翌朝、彼の奥さんからの電話で事の子細を知ったのです。

彼とは長年の飲み友達で、奥さんをはじめご家族とも昵懇でお家での宴会にも何度も行きました。色々一献を傾け語り合ったものです。時にはケンカもしましたが、本当にいい男でした。麻雀・競馬が好きで、タイガースファンの大の虎キチ。サッカーには目がなく、BS放送のスポーツ観戦を夜通し見ておられました。行年58歳。何事にも一生懸命に生き、人生を駆け抜け旅立たれました。

「わしが死んだら、九島院で和尚が葬儀してや」と常々、みんなに言うておられたので、遺言どおり奥さんから葬儀を依頼されたのです。

『大光院一道正義居士』とご法號を差し上げました。今年のNHK大河ドラマ「真田丸」の熱烈な視聴者だったのと、会社を継ぐまで広告会社「大広」に在職されていたので、真田幸村の戒名

「大光院日道光白」より院号を、正義感が強く何事にも一途な性格から選字しました。今となつては「明日来たら、その後二階のスナックで飲もう」との当夜の約束が心残りです。ご冥福をお祈りします…。



け犯の常套句です。
 ▼「断じて逃げ得は許さず」と大阪府警は平成21年以降、死亡ひき逃げ事件を全て検挙しています。
 ▼事故の真相は追々判明しますが、せめてその時、被害者を救助し救急車を呼んでくれれば、命まで落とさずにすんだかもしれませぬ。被害者家族はクリスマスマスのたびに悪夢を思い出し誠に痛ましいことです。
 ▼「会者定離」「愛別離苦」は仏教の教えですが、この世の儚さを、身に泌みて感じた事件でした。
 ▼無常にして儚い現世だからこそ、今が大事

なので。即今ただいまを大事に新年を過ごしていきたいものです。
 ▼「霹靂の一聲聖夜に轟く、無常の輪禍皆をして驚かしむ 那(いかん)ともし難し 君忽ち泉下に趣(おもむ)とは 龍鐘何ぞ堪えん 惜別の情」※龍鐘とは涙が流れ落ちるさま
 ▼新年5日、次女が二卵性双生児の男女の孫を出産しました。(住職記す)
 ▽新年おめでとーございます。昨年末に大阪市仏教会の結成70周年記念事業が無事に円成致しました。事務局長と言う大役を務めることが出来てホツとしています。
 ▽昨年12月に奈良マラソンを3時間53分で完走。今年も走り続けます。(副住職記す)

九島院のフェイスブックページを作りました！検索してみてくださいね！

さんもんえ

山門会 (春彼岸法要)

3 月 2 3 日 (木)

午後 1 時半 より

※ご先祖供養 宗旨に関係ありません※
ご回向お申込み下さい。

かつら じゃくさぶらう

清興：落語披露『桂 雀三郎』

ご案内

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。